

採点基準 世界史

※ 以下の加点ポイントは目安です（加点ポイントは< >でくくり、得点を○の中に記入）。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。

学習の成果を少しでも拾いたいために、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しよう！

(I) ソグド商人と遊牧国家との関係 (配点 30点)

問1 15点満点

※150字程度を書いている答案を採点対象とする。

※明らかな誤りがあった場合、全体から1点減点。

①突厥と交流したこと…3点

②ウイグルと交流したこと…3点

③突厥やウイグルがトルコ系遊牧民であったこと…2点

④絹馬貿易を行ったこと…2点

※「中国の絹(もしくは生糸など)を西方へ輸出した」などでも可

※「中継貿易」のみで交易品への言及がない場合は1点

※「オアシスの道」を行き来したこと…1点

※キャラバン(隊商)交易を行ったこと…1点

※国際商人として活躍した…1点

⑤ソグド人が東西の外交に活躍したこと…2点

⑥東方にマニ教などを伝えたこと…2点

※マニ教以外に「ゾロアスター教」でも可

⑦ソグド文字が作られたこと…2点

⑧⑦がアラム文字の影響を受けていること…2点

⑨⑦を基に突厥文字が生まれたこと…2点

※「ウイグル文字に影響を与えた」でも可

⑩ソグド語・ソグド文字は中央ユーラシアの共通語・文字として広く使用されたこと…2点

⑪ソグド人の音楽や芸能は中国で人気があったこと…1点

問2 15点満点

※150字程度書いている答案を採点対象とする。

※明らかな誤りがあった場合、全体から1点減点。

①国境警備は節度使が請け負っていたこと…1点

※「周辺諸民族の自立化が進んでいた」可

②節度使は募兵制による傭兵の指揮官であること…1点

③該当する節度使が安祿山であったこと…2点

④節度使は国境警備を行っていたこと…2点

⑤安祿山は玄宗に仕えていたこと…2点

⑥玄宗が楊貴妃の一族を厚遇したこと…2点

※「楊貴妃を寵愛した」などでも可

※「楊国忠を重用した」可

※「楊貴妃一族の専横」可

⑦安祿山が安史の乱を起こしたこと…2点

⑧安史の乱は史思明とともに起こされたこと…2点

⑨安史の乱はウイグルの援軍で鎮圧されたこと…2点

※「節度使やウイグルの援軍」可

※「肅宗のもとでウイグルの援助」可

⑩乱後、藩鎮が現れたこと…2点

※「節度使が行政・財政権を入手」可

※「軍閥」可

※「節度使が自立傾向を見せた」などでも可

⑪乱後、ウイグルや吐蕃の侵入を受けたこと…2点

⑫安史の乱やウイグル・吐蕃の侵入により唐が衰退したこと…2点

※「南詔の自立で雲南を失う」可

(Ⅱ) 11世紀から14世紀までの西ヨーロッパ社会の変化 (配点 34点[うち、
論述 30点])

問1 5点満点

※50字程度書いている答案を採点対象とする。

※明らかな誤りがあった場合、全体から1点減点。

- ①気候の温暖化が生じたこと…2点
- ②農業技術が進歩したこと…1点
- ③②の具体例として三圃制農法が実施されたこと…1点
- ④②の具体例として重量有輪犁が使用されたこと…1点
- ⑤②の具体例として鉄製農具が使用されたこと…1点
- ⑥②の具体例として水車の利用が普及したこと…1点
- ⑦②の具体例として開放耕地制が採用されたこと…1点
- ⑧森林や荒れ地の開墾による耕地の増大…1点
- ⑨外部勢力の侵入が収まったこと…1点

問2 5点満点

※50字程度書いている答案を採点対象とする。

※明らかな誤りがあった場合、全体から1点減点。

- ①王朝名の宋(北宋・南宋)に触れていること…2点
 - ※「遼や金の支配を逃れて江南に移住」可
- ②新田開発が進んだこと…1点
 - ※「低湿地」が「湖」でも可
 - ※「農業(水利・土木)技術の改良」可
- ③②の具体例として囲田の開発があったこと…1点
 - ※囲田は「圩田」や「湖田」などでも可
- ④占城稻の導入があったこと…1点
 - ※占城稻は「チャンパー米」でも可
- ⑤江南の開発が進んだこと…1点
 - ※「蘇湖(江浙)熟すれば天下足る」や「長江下流域が穀倉地帯になった」

などの表現でも可

問 4 20 点満点

※200 字程度書いている答案を採点対象とする。

※明らかな誤りがあった場合，全体から 1 点減点。

[東方への影響]

- ①大開墾運動が起きたこと…2 点
- ②①の主体がシトー修道会であったこと…2 点
- ③東方植民が行われたこと…2 点
- ④③がエルベ川以東に向かったこと…2 点
- ※「スラヴ人居住地」あっても可
- ⑤③の主体がドイツ騎士団であったこと…2 点

[イベリア半島への影響]

- ⑥国土回復運動(レコンキスタ)が行われたこと…2 点
- ⑦巡礼が行われたこと…2 点
- ⑧⑦の目的地がサンチャゴ=デ=コンポステラであったこと…2 点
- ※「ローマ」や「イェルサレム」への巡礼について触れていても可

[ヨーロッパ全体への影響]

- ⑨十字軍の遠征が行われたこと…2 点
- ※イェルサレム・ローマへの巡礼…1 点
- ※「北方十字軍」可
- ⑩⑨が人の交流などを促したこと…2 点
- ※人の交流以外に，「モノ」「情報」の交換や「交通の発達」などでも可
- ⑪余剰生産物の交換が行われたこと…2 点
- ⑫貨幣経済の普及が生じたこと…2 点
- ⑬遠隔地貿易が行われたこと…2 点
- ※商業の復活（商業ルネサンス）可
- ⑭⑬では北イタリア諸都市と東地中海沿岸部などが結ばれたこと…2 点
- ※具体的な都市名(例：ヴェネツィア・ジェノヴァなど)や交易品(例：香辛

料・絹織物など)に触れて説明していても可

※「地中海商業圏」,「東方(レヴァント貿易)」可

⑮都市の成長が始まったこと…2点

※「自治都市の成立」可

⑯貨幣経済の普及…1点

(Ⅲ) イエズス会の活動と典礼問題 (配点 36点[うち, 論述 30点])

問2 15点満点

※160字程度書いている答案を採点対象とする。

※明らかな誤りがあった場合, 全体から1点減点

①対抗宗教改革(反宗教改革)が起きていたこと…2点

②イエズス会(ジェズイット教団, 以下同)が結成されていたこと…2点

③②はイグナティウス=ロヨラにより結成されたこと…2点

④②は海外での積極的な伝道を行ったこと…2点

⑤④の伝道者としてフランシスコ=ザビエルについて指摘すること…1点

※他に「マテオ=リッチ」など明代の中国を訪れた宣教師についても可

⑥清朝はイエズス会宣教師を技術者として重用したこと…2点

⑦⑥のイエズス会宣教師とその業績について以下のような事例を挙げること
…3点

●マテオ=リッチ(利瑪竇)による「坤輿万国全図」,『幾何原本』

●アダム=シャル(湯若望)による「時憲曆」・「崇禎曆書」

※「欽天監監正」可

※「徐光啓」可

●フェルビースト(南懷仁)による大砲の鑄造, 曆法の紹介

●ブーヴェ(白進)やレジス(雷孝之)による「皇輿全覧図」の作成

●カスティリオーネ(郎世寧)が円明園の設計したこと, 宮廷画家として
仕えたこと

※「西洋絵画の技法を紹介」可

⑧イエズス会が中国の習慣や文化(孔子崇拜・祖先祭祀などの儀礼)を認めたこと…1点

※「明清の支配階級が、ヨーロッパの自然科学や軍事技術に関心を持ったこと」可

⑨ヨーロッパに儒教などの中国文化が伝わったこと…2点

※儒教の他に、「科挙」「造園術」などでも可

※「ヴォルテールやケネーら啓蒙思想家に影響を与えた」可

⑩ヨーロッパでシノワズリ（中国趣味）が流行したこと…2点

問3 15点満点

※120字程度を書いている答案を採点対象とする。

※明らかな誤りがあった場合、全体から1点減点

①イエズス会宣教師が布教上、中国文化を重んじる儀礼を認めたこと…3点

※問2⑧に準ずる。重複しても可

②①に対して他派の宣教師がローマ教皇に訴えたこと…3点

※宣教師は「ドミニコ会」や「フランチェスコ会」などでも可

③上記の①②で生じた問題を典礼問題と呼ぶこと…3点

④教皇はイエズス会の布教方法を否定したこと…3点

※「異端とした」可

⑤清朝は儒教の伝統を重んじた…1点

⑥康熙帝はイエズス会以外の宣教師を国外退去させたこと…3点

※「イエズス会以外の布教を禁止」可

⑦清朝はキリスト教の布教を禁止したこと…3点

※清朝の部分は「雍正帝」でも可

※「全面的に」可